

## 公共工事現場の完全週休2日制実現にむけての取り組み



平成29年7月 施行開始

静岡市が発注する工事は5年後を目途に、完全週休2日制を実現するため、先ずは下記の取り組みを実施していく

- 静岡市建設工事の完全週休2日制の実現に向けた取り組み（長時間労働回避、現場閉所日増加）
- 完全週休2日制を推進する4週6閉所日確保モデル工事の発注（各課1案件以上）

### 1 目的

国土交通省は、建設業の深刻な人手不足を解消する一つの取り組みとして、若手技術者が入職・定着しやすい環境を整備する事業を積極的に推進しておりますが、本市が実施した高校生へのディスカッションにおいても、完全週休2日の実現は、最重要課題として取り上げられるなど、これからの時代を担う、静岡市の高校生からも期待されております。

契約条件での義務化だけでなく、工事関係書類の簡素化、施工の合理化などの業務量の軽減や、休日を確保できる工期設定など、官民が協力し、これから建設業に就職を考えている若い方々にとって、働きやすい職場環境の実現にむけて総合的に推進していきます。

### 2 実績

静岡市では、完全週休2日の実現に向けて、平成28年度は、一般社団法人全国建設業協会が実施しております「統一土曜閉所運動」に参加しました。平成29年度は、完全週休2日制の実現の前段階として「4週6閉所」の普及を目指し、契約条件での義務化（モデル工事）や表彰制度を利用し、完全週休2日制に向けた風潮づくりに取り組んでいきます。